

# 一般社団法人 日本音楽療法学会ニュース

発行 一般社団法人日本音楽療法学会

理事長 藤本 禮子 副理事長 土野 研治 副理事長 二俣 泉

事務局 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-20-8 HK浜松町ビル 6階 TEL 03(5777)6220 FAX 03(5401)0337



## 病院長として音楽療法(士)に 期待すること、 国家資格に向けてのメッセージ

日本音楽療法学会理事

吉田 勝明

令和2年は中国 武漢市より世界に拡散した新型コロナウイルス感染症から始まった。日本のみならずアジア・ヨーロッパ・アメリカそしてアフリカにもその余波は拡散し、外出制限・移動制限など様々な制限が施行されている。その結果、精神的に不安・焦燥・抑うつ感がみられ、心身ともに参っている状態が続いて言わば、「コロナ不安症」「コロナうつ」と称すべき事態となっている。一方で、医療従事者のその過酷な労働、自らの感染に対する不安・恐怖などから疲弊し、医療の崩壊も現実的な問題となっている。具体的には中国では医療従事者の50.4%が抑うつ、44.6%が不安、34.0%が不眠、71.5%が衝撃や精神的苦痛を感じていたという。全世界でも感染予防の観点から「Stay HOME」が合言葉となり、外出を自粛した生活が強いられている。

そこで各方面からリラクスのために用いられているのがストレッチと音楽。

各国の有名アーティストたちが自らの演奏をネット上にアップし、時にはジョイントし、オーケストラとして演奏会が公開されている。人と人が物理的に離れていてもここは繋がろう……具体的なメソッドとしてそれを実践しているのが正に我々の専門領域、音楽なのである。

新型コロナ感染問題で今現在、音楽療法士の国家資格を……と議員連盟の担当者と話せる時期ではないのは承知の通りだが、この問題がひと段落した時が一番のチャンスだと思っている。自主規制されたすべての欲求や経済活動の活性化のために、音楽療法が重要な位置を占めてくれるのでは……。ピンチをチャンスに！あるいはネガティブをポジティブに！の思いで悲願の達成を目指したい。

病院長として院内における音楽利用の工夫をしている点がいくつかある。

まず、人間の言葉とはより指示的、命令的に受け取られ、

時として反発心を思い起こさせることもある。そういう時にちょっとした音楽を利用させてもらっている。例えば、全職員の朝礼の開始時、「ただ今から、朝礼を開始いたします。みなさまは6階講堂へお集まりください」というアナウンスでは、必ずしも出席率が伸びなかった。その点で朝礼の5分前にバッハの「インベンションとシンフォニア」を全館放送で流している。その結果として、以前よりも多くの職員が積極的に笑顔で参加してくれるようになった。また、患者さん向けには就寝の合図として「ただ今、消灯の時間です。どうぞお部屋へもどって、お休みください」などのアナウンスも何ともセンスがない。せっかく友人と話が盛り上がっていたり、テレビドラマのいいシーンを途中で消されるのではいい気持がするはずがない。むしろイライラが募り睡眠障害にもなりかねない。そこでも音楽の出番だ。「パッヘルベルカノン」を消灯前に流すことにより、スムーズに病室へ戻りお休みになれる。そればかりか、睡眠薬の使用量も少なくなっている。そして今回の新型コロナ感染予防の目的で定期的な換気の必要性が言われている。現実的には「数時間ごとに窓を開けて換気を行ってください」とアナウンスしても必ずしも効果が上がらない。当院では2時間ごとにチャイムを約1分間流している。それは「さあ、今から10分間は窓を開けて換気してくださいね！」という合図なのである。具体的には9時.11時.13時.15時.17時に全館でみんなが協力的に換気を行っている。これも音楽の秘めた力だと思っている。

人類みんなで力を合わせて、新型コロナウイルス撲滅、そして国家資格獲得への道を歩みたい。

## 日本音楽療法学会員の皆様へ ～音楽療法を人々に届け続けていくために Ⅱ～

日本音楽療法学会

理事長 藤本 禮子

新型コロナウイルス感染症は、全世界76億人の人々を恐怖に陥れました。約640万人が感染し、約38万人が亡くなりました(6/4)。あらゆるジャンルで働く多くの人々の生活から豊かさを奪いました。医療体制が不十分な地域の先住民族が全滅するのではないか、とまで言われています。

新型コロナウイルス感染防止策として、人との直接的関わりが制限される中で、人々は新たな方法、生き方を模索し、その一つとして、人と直接関わることのない、インターネットを利用したテレワーク、テレビ電話・会議、動画配信などに、その可能性を見つけました。成果が次々と報道されています。この感染症は、第1波収束後も第2波、第3波が襲来すると言われています。今後予防ワクチンや治療薬が開発されても、人々は元の生活様式に戻るのではなく、新しい生活様式の中で、新たな生き方・方法を獲得し発展させていかなければなりません。

4月に学会はHPで、インターネットを利用した遠隔音楽療法とその手引きを紹介しました。この方法に取り組まれた会員もいらっしゃるでしょう。そこには新しい可能性があり

ます。遠隔音楽療法には、これまでに培った知識・技術の上に新しい知識・技術が必要とされます。今後の、幅広い実践報告・研究が期待されます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、多くの講習会などが中止となりました。大勢が一堂に会する講習会は、規制が続くでしょう。学会は、新しい学びの方法として、自宅などから参加できるウェブ講習会の開催に取り組んでいます。

音楽療法も、講習会も、人と人が「出会う」中で行われることも必要です。学会は、この「出会う」ことの本質的意味を見据え、これまでの様式を大切にしながら、コロナ対策の中から見つけたインターネットを利用した新しい音楽療法、講習会などへの取り組みを進めてまいります。

コロナ対策の中で学んだ新しい生き方や取り組み、それらはこの被害の中、家で・施設で、音楽療法をじっと待っていてくださる人々に、音楽療法を届け続けるために行われます。学会全体で取り組んでいこうではありませんか。

会員の皆様のご理解、ご協力を是非お願いいたします。

## 日本音楽療法学会会員の皆様へ

日本音楽療法学会熊本大会  
実行委員長 小林真寿子

第20回日本音楽療法学会熊本大会について、ご連絡申し上げます。現状について実行委員会で検討いたしました結果、大変残念ではございますが新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、熊本での開催を断念いたしました。つきましては、大会ボランティア募集に際しましては、すでに沢山の会員の方々からお手伝い申し込みをいただいております。本当に皆様の温かいお気持ちに学会を成功させたいと思いを巡らせておりました。熊本大会へボランティア申し込みをしていただきました会員の皆様へは、熊本大会事務局から連絡をさせていただきますが、申し込みをいただきました会員の方々には御礼と感謝申し上げます。

第20回の全国大会ならびに講習会の開催方法につきましては、学会本部との検討・協議が完了しましたらすぐに日本音楽療法学会のホームページでご案内申し上げます。会員の皆様のご協力に実行委員からお礼をお伝えします。有難う御座いました。

### ■ 2020年度日野原賞募集について ■

日野原賞選考委員会  
委員長 村林 信行

日野原賞は、日本音楽療法学会（本学会）の創設と発展に貢献された故日野原重明理事長を顕彰する本学会の学術奨励賞として、創設されました。

対象は、①日本音楽療法学会誌に掲載された原著または事例研究の筆頭著者、②国内外の学会誌（第三者による査読のあるもの）に掲載された原著または事例研究の筆頭著者（本学会員に限る）、③音楽療法の普及・発展に貢献した活動を行った本学会会員、または本学会会員が運営する組織となっております。

当初、2020年度の立ち上げを目指して選考委員会を組織し、今後の運営について検討を行いました。この結果、対象年度の日本音楽療法学会誌第19巻に対象となる論文がないこと、活動の対象期間は2019年4月から2020年3月を予定しておりましたが、ここから募集すると、2020年の学術大会までに受賞者を決定し、授賞式を行うには期間が短すぎるなどの問題点が明らかになりました。そこで2020年度の選考は見送り、選考委員会で1年間選考のルールを整備することとしました。

立ち上げが延期になりましたことをお詫び致します。今後選考過程が整備され、具体的な募集を行う際には、会員の皆様に改めてお知らせ致します。

## 学会事務局からのお知らせ

### ■ 第21回日本音楽療法学会学術大会開催のお知らせ

---

- 日 程：2021年9月24日（金）、25日（土）、26日（日）
  - 会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
  - 大会長：宮本 啓子 実行委員長：前田 登志枝 副実行委員長：加瀬 夏枝 事務局長：丸山 敬子
  - 大会テーマ：だれかのためになることで素敵に生きられる！  
－音楽療法の技法と相互交流を考える－
- ※大会案内は順次お知らせします。

### ■ 2020年度研修・講習会開催のお知らせ

---

- 日 程：2021年2月6日（土）、7日（日）
  - 会 場：東邦音楽大学 川越キャンパス（埼玉県川越市）
- ※詳細は次号でお知らせします。

### ■ 2020年度資格審査 面接試験のお知らせ

---

2020年度の資格審査の申請期間や申請方法等につきましては、10ページをご覧ください。

### ■ 2020年度資格更新審査のお知らせ

---

- 対象者：第5回、第10回、第15回、第20回の認定者
- 申請受付期間：2020年10月15日（木）～10月30日（金）（最終日消印有効）
- 最終審査結果：2021年2月初旬頃通知 ※猶予を申請される方も受付期間に申請してください
- 対象となっておられる方は事務局よりお送りします申請書類にて申請してください。また、申請書を紛失された方は23ページ「各種資料取り寄せ方法」をご覧ください。

### ■ 2020年度（補）資格試験のお知らせ

---

2020年度の（補）資格試験の申請期間や申請方法等につきましては9ページをご覧ください。

### ■ 会費（年会費）納入のお願い

---

2020年度新年度が始まりました。年会費は専用の振替用紙にて早めにお納めいただきますようお願いいたします。

正 会 員 10,000円 学生会員 6,000円

購読会員 6,000円 賛助会員 50,000円／1口

払込先 郵便振替口座 加入者名：日本音楽療法学会 口座番号：00120-9-657711

※年会費減免申請については3ページをご覧ください。

### ■ 学会ホームページからの規則書閲覧について

---

学会ホームページにて各規則書の抜粋版を閲覧いただくことができます。メニューより「ダウンロード」を選択いただき、規則書ファイル（PDF）をダウンロードしてご覧ください。

## ■ 認定音楽療法士対象 ピティナとの情報共有サービスについて

一般の方々への「音楽療法士資格を保有するピアノ指導者」の情報提供を目的として、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（以下、ピティナ）との間で、学会認定音楽療法士有資格者の情報共有サービスを開始しました。条件を満たす方はピティナ Web サイト上のピアノ教室紹介ページに「音楽療法士マーク」を無料で表示することができます。ご希望の方は下記に沿ってお申し込みください。

対象者：日本音楽療法学会認定音楽療法士 かつ ピティナ会員である方。

申込方法：会員名、学会とピティナ両方の会員番号を明記の上、「ピティナ ロゴマーク表示希望」として学会事務局宛にメールをお送りください。

メールアドレス jmta.ptna@jmta.jp ※受付アドレスが変更になりました

注意事項：申し込み先はピティナ事務局ではございません。

申し込み後、ロゴマークの表示までに日数を要しますのでご了承ください。

認定音楽士資格が失効した場合、ロゴマークの表示は中止されます。



## ■ 「スーパービジョンの手引」のご購入について

スーパービジョン検討特別委員会編纂の「スーパービジョンの手引」が発行されています。（A 4 版60ページ、2015年 8 月発行）購入を希望される方は23ページ「各種取り寄せ方法」をご覧ください。

## ■ 「抄録の書き方」のご購入について

研修・講習委員会編纂による「抄録の書き方（わかりやすい学会発表をするために）」が発行されています。（B 5 版76ページ、2006年 8 月23日発行）購入を希望される方は23ページ「各種取り寄せ方法」をご覧ください。

## ■ 「音楽療法臨床ハンドブック」のご購入について

学術研究委員会編纂による「音楽療法臨床ハンドブック」が発行されています。（A 4 版114ページ、2019年 4 月発行）購入希望の方は23ページ「各種資料取り寄せ方法」をご覧ください。

## ■ 〈DVD「音楽のちから2012」～音楽療法が拓く可能性～〉のご購入について

15分間の音楽療法の啓発 DVD が発売されています。購入を希望される方は23ページ「各種取り寄せ方法」をご覧ください。（一般の方に視聴していただくのに最適です。）

## ■ 第19回認定音楽療法士（補）試験問題解説集の発行について

2011年に発表された「カリキュラムガイドライン'11」適用の音楽療法コース既卒者、卒業見込み者および新認定制度における必修講習会の受講者を対象に、2020年 1 月19日（日）に第19回（補）認定試験を実施しました。2020年 7 月頃、この試験問題の解説集が発行されます。第19回（補）認定試験受験者の方には事務局からお送りしますが、それ以外で購入を希望される方は23ページ「各種資料取り寄せ方法」をご覧の上お取り寄せください。

## ■ 学会誌バックナンバーのご購入について

日本音楽療法学会、日本バイオミュージック学会および臨床音楽療法協会の学会誌バックナンバーの 購入につきましては、学会事務局では取り扱っておりませんので下記へお問い合わせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-21 アカデミア・ミュージック株式会社

TEL：03-3813-6751 FAX：03-3818-4634

## ■ 各種資料お取り寄せ方法

各種資料の取り寄せを希望される方は、郵便局にて料金分の定額為替をご購入いただき、希望資料の内容を明記した封筒（例、規則書必修講習会コース 請求）に同封の上、学会事務局までお送りください。その際、送付する為替には「なまえ」など何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。

資料		金額（送料込）
認定規則書	必修講習会	500円
	面接試験	500円
	資格更新	500円
認定音楽療法士（補） 問題解説集	2001～18年度単年度版 ※希望年度を明記してください	各1,000円
	2001～05年度、2006～10年度、 2011～15年度、五ヶ年分合冊版 ※希望年度を明記してください	各2,000円
その他	抄録の書き方	1,000円
	スーパービジョンの手引き	1,000円
	倫理ハンドブック	500円
	特別プロジェクト研究報告	500円
	音楽療法臨床ハンドブック	2,000円
DVD	音楽の力2012 ～音楽療法が拓く可能性～	1,000円
	第15回世界音楽療法大会ダイジェスト版	1,000円
学会誌、学術大会要旨集、学術大会 講習会資料集（2018年度～）	日本音楽療法学会、日本バイオミュージック学会および臨床音楽療法協会の学会誌バックナンバー、学術大会要旨集（第15回世界音楽療法大会含む）、2018年度以降の学術大会講習会資料集のバックナンバーは学会事務局では取り扱っておりませんので下記までお問い合わせください。 アカデミア・ミュージック株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-21 TEL：03-3813-6751 FAX：03-3818-4634	

## ■ 事務局への各種お届けについて

### ● 会員区分変更

現在学生会員の方で教育機関を卒業された方は、正会員への会員区分の変更が必要です。事務局まで文書にて区分変更の届出をお願いします。書式は自由です。正会員から学生会員へ変更を希望される場合は、学生証のコピーを添付の上、同様に事務局へ届け出てください。

※学生会員は認定申請ができないとともに、研究発表、論文発表もできません。ご注意ください。

※認定をお持ちの方、新認定制度をご受講中の方は正会員であることが必須のため、学生会員への変更はできません。

### ● 住所・名義変更

市町村の合併などを含め住所および連絡先に変更があった会員の方は、学会 HP から、もしくは事務局宛に文書にて変更を届け出てください。書面で提出する場合の書式は自由です。

※学会認定資格をお持ちの方はローマ字氏名も明記してください。

## ■ 各種証明書再発行手数料のお知らせ

---

学会の発行する各種証明書の再発行にはつぎの手数料がかかりますのでご了承ください。手数料分の定額為替（郵便局にて購入）を同封の上、希望の再発行内容を記載し学会事務局へお申し込みください。

- 音楽療法士（補）資格証明書、各種講習会受講証明書、学術大会参加証明書（第6回大会から）など  
手数料：500円

- 音楽療法士登録証明書、賞状  
手数料：2,000円

\*記載の住所や名義の変更も含まれます。

\*3×4 cmの顔写真、現在お持ちの登録証明書と賞状を同封し、学会事務局までお送りください。

\*登録証明書・賞状ともに再発行する場合も、一方のみを再発行する場合も手数料は一律2,000円です。

\*名義変更の場合は、氏名のローマ字表記を必ず明記してください。

\*1ヶ月程度お時間がかかりますのでご了承ください。

## ■ 音楽療法士求人情報提供のお願い

---

音楽療法士の求人情報を学会ホームページに掲載しています。有償で直接雇用のものに限定しますが、掲載を希望される際は現在掲載されているページを参考に Word にて求人情報掲載内容を作成し、kanri@jmta.jp へお送りください。内容確認後、掲載可否についてお知らせいたします。掲載期間は3ヶ月です。なお、求人情報ページは情報を提供するだけのもので、就職の斡旋をするものではありません。

定款は改定予定のため、秋号に掲載いたします。